

Daily Market Report

市場コメント

マーケット情報(現地 4 月 25 日)

25 日発表した決算を受け 3M が大幅安となっており、ダウ平均を 190 ポイント超押し下げました。これを受け他の産業株や銀行株などにも売りが広がりました。ただ、ダウ平均は一時 286 安まで下げ幅を拡大したものの、後半にかけて下げ幅を縮小しています。24 日引け後に決算を発表したマイクロソフトやフェイスブックが買われており、IT 株は底堅い動きを見せ相場全体をサポートしました。米株式市場は昨年終盤の下げを取り戻し、再び最高値を更新して来ています。今回の決算がその動きを正当化するのか、更に確認したい雰囲気も出ているようです。明日は 1-3 月期の米 GDP 速報値が発表され、その結果を見極めたい雰囲気も強いようです。

種別	始値	高値	安値	終値	前日比
ダウ工業平均	26426.37	26536.48	26310.28	26462.08	-134.97
S&P500	2928.99	2933.10	2912.84	2926.17	-1.08
NASDAQ	8150.85	8151.85	8075.41	8118.68	+16.67
DAX®	12304.53	12321.79	12236.14	12282.60	-30.56
FTSE100	12232.99	12349.83	12223.98	12313.16	+77.65

4/22~4/26 発注証拠金額

(1 枚当たり)

日経 225 : 69,640 円

NY ダウ : 80,340 円

DAX® : 30,400 円

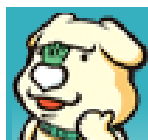
FTSE100 : 26,000 円

くりっく株 365 くりっく株 365 情報

	始値	高値	安値	終値	前日比	4 月 26 日 始値	前日比
日経 225	22266	22401	22184	22256	+6	22234	-22
NY ダウ	26537	26566	26282	26448	-122	26432	-16
DAX®	12318	12320	12227	12298	-1	12280	-18
FTSE100	7579	7592	7498	7569	-20	7554	-15

本日の市場スケジュール

- 08:50 日本・鉱工業生産 予想 前月比・0.0%/前年比・-3.8%
結果 前年比・-0.9%/前年比・-4.6%
小売業販売額 予想 0.8%/結果 1.0%
百貨店・スーパー販売額 予想 -0.8%/結果 0.6%
- 21:30 米国・実質 GDP 予想 2.2%
個人消費 予想 1.2%
GDP デフレーター 予想 1.2%
PFC コアデフレーター 予想 1.3%
- 23:00 米国・ミシガン大学消費者信頼感指数 予想 97.0



くりっく株365なら、ゴールデンウィークも

ほぼ24時間売買できます!

4 月 29 日~5 月 6 日は休刊させていただきます。

掲載内容には十分に注意を払っておりますが、その正確性を保障するものではありません。

《ストック情報》

終活ブームのさなかで、ひとつの不思議な現象が起きています。それは 20~40 代の若い世代が「死を体験するイベント」に続々参加しているというものです。「死の体験旅行」や「Death カフェ」といったワークショップ形式のもの、死について語り合う店舗型の「終活カフェ」や、自分が死んだときの状況をカードゲーム形式で思考する「もしバナゲーム」など多種多様です。そんななか、よりリアルな「死の体験」を求める人に人気ののが「入棺体験」です。その代表格が、東京・江東区にあるカフェ「ブルーオーシャンカフェ」で定期的に行われる「自分を見つめる入棺体験~棺の中で耳をすませば~」です。同イベントでは、己に対する弔辞をしたためた後、棺に入り、僧侶の読経とともに己の死と向き合うそうです。なぜ、人々は、「死」をリアルに感じたがるのでしょうか。その理由を、横浜市にある寺院の倶生山なごみ庵・住職の浦上哲也氏はこう分析します。「数十年前は、自宅で家族の死を看取るのは当たり前でした。でも、昨今は核家族化と同時に、医療の発達から病院で死を迎える人も増え、人の死を間近で見る機会が減った。「死」の実態がわからないからこそ、疑似体験を願う人々が増えているのかもしれませんが」死の先に何が見えるのか。それを知るために、人は棺に入るようです。



金融商品取引業者：岡安商事株式会社
登録番号：近畿財務局長(金商)第 304 号 日本証券業協会加入
お取引相談窓口：フリーダイヤル 0120-346-492 9:00～17:30 (平日)
取引所株価指数証拠金取引
取引手数料(片道・税込) 147 円

● 本取引は少ない資金で大きな金額の取引が出来ますが、元本及び利益が保証された取引ではないため、対象となる指数の価格・金利等の急激な変動等により、損失が生じる可能性があります。また、金利相当額及び配当相当額の受取額が減少または支払額が増額する場合があります。証拠金が一定水準以下となった場合、ロスカット制度が適用されますが、預託した証拠金以上の損失が生じる場合もあります。当社及び取引所のシステム・通信回線等に障害が発生した場合、希望価格で注文発注・執行が行えず、不利益を被る可能性があります。お取引に際しましては、その仕組み、リスク等について取引説明書等の内容をご確認いただき十分ご理解の上、ご自身の判断と責任でお取引ください。

● 必要な証拠金額は、1 枚あたり 26,000 円から 80,340 円。尚、証拠金額は変更されることがあります。

(2019 年 4 月 22 日現在)

日経平均株価(日経 225)：

「日経平均株価」は株式会社日本経済新聞社(以下「日本経済新聞社」という)によって独自に開発された手法によって算出された著作物であり、日本経済新聞社は「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算出する手法に対して、著作権、知的財産権、その他一切の権利を有しています。「日経平均株価」を対象とする株価指数証拠金取引(以下「本件証拠金取引」という)に関するすべての事業、取引規制および実施は、専ら株式会社東京金融取引所(以下「金融取」という)およびその参加者の責任であり、それらについて日本経済新聞社は一切の義務ないし責任を負うものではありません。本件証拠金取引市場を運営するに当たり本件証拠金取引に必要となる「日経平均株価」採用銘柄の配当落ち分は、金融取の責任の下、算出及び公表しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」の採用銘柄、算出方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負うものではありません。

ダウ・ジョーンズ工業株価平均(NY ダウ)：

Dow Jones Industrial AverageTM(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)は、S&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJI」)が算出する指数であり、SPDJI がライセンスに係る権利を保有しています。「DJIA®」、「The Dow®」、「Dow Jones®」及び「Dow Jones Industrial Average」(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)のサービス・マークは、Dow Jones Trademark Holdings, LLC(以下「DJTH」)から SPDJI にライセンス供与されており、株式会社東京金融取引所(以下「金融取」)による一定の目的のために、SPDJI から金融取へ使用に関するサブライセンスが付与されています。金融取に上場されるダウ・ジョーンズ工業株価平均を原資産とする NY ダウ証拠金取引は、SPDJI、DJTH 及びそれらの関連会社により後援、承認、販売又は宣伝されるものではなく、これらのいずれもかかる商品への投資の妥当性に関していかなる保証・表明もしていません。

DAX®：

DAX®はドイツ取引所の登録商標です。DAX®証拠金取引は、ドイツ取引所により保証、推奨、販売等いかなる形においてもサポートされているものではありません。ドイツ取引所は、DAX®証拠金取引でのインデックス利用に伴う結果及びインデックストレードマークの利用、ある時点でのインデックスの価格等いかなる点においても、明示的及び黙示的な保証及び代理権を与えているものではありません。インデックスはドイツ取引所で計算し公表しています。しかし、適用可能な限りの制定法下において、ドイツ取引所は第三者に対しインデックスの誤謬について責任を負いません。さらに、インデックスの誤謬の可能性を指摘する義務を、投資家を含む第三者に対して一切負いません。

ドイツ取引所によるインデックスの公表及び DAX®証拠金取引へのインデックスとインデックストレードマークの利用を認めたことによって、ドイツ取引所として DAX®証拠金取引への投資を推奨し、またはこの投資の魅力について意見を表明するもしくは保証するものではありません。

ドイツ取引所はインデックス及びインデックストレードマークの唯一の権利所有者として、東京金融取引所に対して DAX®証拠金取引に関連してインデックスとインデックストレードマークを利用及び参照することを認めたものです。

FTSE100:

FTSE100 証拠金取引について、FTSE International Limited(以下「FTSE」)、London Stock Exchange Group の会社(以下「LSEG」)(以下「ライセンス供与者」と総称)は、スポンサー、保証、販売、販売促進を一切せず、ライセンス供与者はいずれも、(i) FTSE100(以下「インデックス」)(FTSE100 証拠金取引が由来する対象)の使用から得た結果、(ii) 上記インデックスが特定日の、特定時間において示す数値、(iii) FTSE100 証拠金取引に関連して使用される何らかの目的に対するインデックスの適切性—について、明示、暗示を問わず、請求、予測、保証や意見表明を行いません。ライセンス供与者はいずれも、東京金融取引所またはその顧客、得意先に対し、当該インデックスに関連する金融や投資に関する助言または推薦を提供したことはありませんし、その意思もありません。当該インデックスは FTSE またはその代理人が算出します。ライセンス供与者は、(a) インデックスの誤り(過失その他であっても)に対していかなる者に対しても責任を負うものではなく、(b) いかなる者に対してもインデックスの誤りについて助言する義務を負うものでもありません。東京金融取引所は FTSE100 証拠金取引の組成にあたり、FTSE よりその情報を使用する権利を取得しています。当該インデックスの全ての権利は FTSE に帰属します。「FTSE®」は LSEG の商標で、ライセンスに基づき FTSE が使用します。

※「くりっく株 365」は、株式会社東京金融取引所の登録商標であり、同取引所が上場している取引所株価指数証拠金取引の愛称です。